

日刊 發行編輯人 川崎文治



定部金貳錢 一ヶ月卅錢 一年卅元 廣告費 五字一行 一日五錢 印刷費 卅字一行 一日五錢 印刷費 卅字一行 一日五錢

刊夕日八十月十

常警毎日新聞 林野之火(一) 井上茂作 本日茲に第九回山林大會を開くに當り私に林業に關する講話の御交渉を蒙りましたが御承知の通り私は敢て林業上の基礎學を爲したるものにもあらざれば素より學理を應用して組織立た御話しなご云ふことは絶体に不可能の事であつて却て林業の實際と智識を有せらるゝ各位に對しては釋迦に説法の感ありでありますが表題の如き森林と火災其他二三の事例を申上て見たれど存じます 一休火事とは如何なる状態

程度のものを目指すのであるかを考へますと世間で稱する處の火事とは焔が屋上に炎々と立上りたる場合を云ふものであつてボヤの如きものは火事とは見て居らぬやうである、併しながら如何なる大火であつても突如として焔が屋上に立上るものではありませぬ既に屋上に赤き火焰を吐き出し人の目に映するまでには相當時間の距離がある筈でありませぬ。假令ばマッチ一本も火事の原因である、神棚の蠟燭一本も又佛壇の線香一本も矢張り大火の原因となるのであるから小事が大事を惹起し小火が大火となるも

美術表具 玉成堂 元平陽女學校跡

冬服寸評 最近洋服界も註文品が割高の處へ既製品が格安に出て居る人が八分通りあり此の頃の不景氣の際は尙更既製品で間に合はせる人が多し冬服の既製品が一番安い勉強なのは 停車場通り 正札堂

流行正確な 娛樂と研究 會田時計店 電話三六三

冬服新荷着 脊廣三ツ組 紺黒サージ 1.78圓位ヨリ 同 2.67圓位マテ

祖元支那料理 喜來軒 中山治療院

開業披露 鍼灸 殊に 電氣應用マツサージ

特約店 鈴木銀太郎 本舖 福島縣石城郡神谷村

看護婦派出的 求めに應ず 平看護婦會 電話三〇七番

美味イロキ食堂 平町紺屋町(縣社通り)

只今流行ノ編物 最上毛糸 澤山入荷シ

學服 特價提供 十字屋洋裝店

東の北 鐵道省御用舖 花澤の餅

三ツツ 現金月賦販賣 社會採用

泌尿婦人科皮梅毒科 外科 阿部醫院 平町字新川町電話六一五番

磐城病院 平町田町(電話二一四番)

女の漂着死体に 他殺の疑ひ?

四ツ倉久の濱間の轢死美人も 四ツ倉署活動中

去る十四日早朝石城郡四ツ倉町本町海岸に漂着した年の頃十八九歳の女の死体があつたが身許其の他は一切不明なりで同町では假埋葬したが十七日四ツ倉警察署の猪狩刑事は突如某方面に活動をなし極秘密裡に取調べをなしてゐるが探聞するに前記女の漂着死体に付いては他殺の疑ひ十分あると此程に至つて探知し該女は絞殺の上海中に遺棄された形跡があり、水を飲んでゐないところから他殺の疑ひ十分なるを認め俄に活動を開始したもので二日程前四ツ倉と久ノ濱の境界トネル附近で轢死を遂げた二十歳前後の美人も轢死したのに少しの血痕もなく是亦首、胴とが斬り離されてあつたので他殺なるを認め犯人は何れも同一人の所爲らしく必死の活動を爲してゐる

所得調査員 豫定通りの得票

石城郡所得調査委員の選挙は十六日午前九時から午後三時まで各町村役場で行はれ十七日開票の結果を見れば本年の選挙は政憲合同無競争であつたが得票の競争は相當大きなものがあつた

二百十八票 猪狩庄平
百三十四票 榑田榮太郎
百三十八票 平松武
百二十八票 赤津庄兵衛
百十九票 野崎萬藏
七十票 鷺林三
六十票 青沼鋒太郎
なほ未開票の分三ヶ村七十票ある筈だが大勢には大した關係がないものと見てる

平驛賣店荒し 當時住所不定天幕職大森宏(ニ)

谷村計介の銅像
午前八時宿を出て雨の熊本を電車にて市役所に向ふ。車中の客教へて曰くあれが近く除幕式を行ふ計介氏の銅像なりと指す方をみれば師團司令部入口右側の古城石垣の上に白布にて包まれたるものあり、間もなく市役所につき學務課を訪ふ。課長出勤せず。待つ事約四十分、なほ見えず、吏員に視察校を聞いて慶徳校に向ふ。

二水生
筑紫路だより(六)

東一 京二 か信一 痛快な懸河の辯 三多摩少壯にぎはふ

川崎 文治

三土忠三氏の經濟論は午後から開始された、これが此講習會の皮切りである、丁度撃劔のコツを教えられる様な氣持、この

一言が、よく當はまつて居るらしい、あちらから斬り込んで来るのをこう受けて隙を見出すが早い、こう突き上げると云ふ様な調子、反對黨の所論を小氣味好い程コキ下ろして全く完膚なからしむる辯舌のあ

勿驚工費二十萬圓

鐵筋コンクリート三階建。これが小學校だらうかと疑ふ程廣壯なる建物。工費二十萬圓、敷地七萬圓、建築十三萬圓。學級二十一兒童男五七〇女三八六計九五六人。職員二十五人。特筆すべきは保護會の活動なり八千三百圓の寄附金にて器械器具の設備をなし、なほ使途に困つて、活動映寫室の計畫中なりと。呼上には上下には下のあるものかな豈階級の甚しきひとり人間のみに限らんや

杉山校長の抱負

新思潮を研究しつくさんとする態度は實際家に必要だが、直に之を實施せんとするはどうか、寧ろ一歩おくらせても、定説となりたる後

本縣山林大會と 盛大な褒賞授與式

出席會員の數が多く 會場を急に劇場へ移す

本縣山林大會は中町字田町平劇場において十七日午前十時から開催された、大會開催前平町には縣下木炭品



家庭の油蟲の捕る法

油蟲を簡便に捕るには硝石の大きなカップのやうなものを利用して捕ります。先づカップに三分の一程の水

此人は 穩厚篤實酒

も飲まねば煙草も吸はぬ、誠に稀れに見る謹嚴實直の士で僕としても良い知己を得た事を喜んだ、共に捜えて追分館に歸り夕飯を食べれば疲勞一度に襲え來つて僕も樋口君も郷里の人々に便りを發すべくペンを握る勇氣もな

浴場へ 行つて一風

呂浴び歸る間もなく未だ七時にもならぬに蒲團の中にもぐり込んで十六日は雨、午前九時樋口君と共に政友本部に向ふ、午前中の講義は山下谷次代議士の教育論官學偏重主義を廢して私學

低能兒研究校

午後山崎校を視察す、特別研究として低能兒學級を編成す。校長新谷周藏氏極めて熱心家。市内最少年者なりと。一時間授業を參觀す手工教授なり二十人の兒童何となく重苦しい感にうたれる。校長並に擔任教師には深甚の敬意を表す。低能兒の原因は女と酒に多しと慎むべきかな。女と而して酒と

に實行するこれが眞の教育者のこるべき態度ではあるまいか。我等も其鳴する所である。校長名は秀生、眉目秀麗の好紳士。應接頗る丁寧、市内一流の校長たるに耻ぢず、本縣山田學務課長殿と中學に二期生なり

議案

▲大正十四年度歳入出豫算に關する件
▲大正十五年度歳入出豫算更正に關する件
▲山林會定款變更の件
▲役員補缺選舉の件

午後一時再會、講演に移り農林省技師山下詳一郎氏を始め遠藤宗作、正木信次郎兩氏、平消防組頭藤井上茂作氏の講演があり午後四時閉會と同時にその儘同會場で懇親會を催したが頗る盛會であつた

溺死して底へ沈みます、そして水一杯に蟲がたまつた時は更に水だけ注ぎ足しますと油は上に浮んで蟲の脱出を防いでくれます或は又水をとりにかへてやるとよいです。實に面白いほどよく取れますから菊の花やバラの花其他油蟲で困つてゐる方はお試し下さい

懸河の 辯に場内寂

として静まりしぶきの聲一つ聞えぬ、今日は政友會主催の國民大會が開催される筈であつたが折悪しく雨に祟られ沙汰止みとなつた由にて噂に高い三多摩の少壯連が本部へ續々として繰り込み來り臨時の會場に當てられた食堂にては鳩山幹事長を始め内田信也、森下熊次郎

其他の 諸氏が交々

起つて三多摩の諸君の勞をねぎらえつゝ熱辯を揮ふ、丁度晝食の時間で僕等の講

有難味

習は一時休憩であつた爲め僕も三多摩の諸君と一所になつて力強い夫等の雄辯に接するの機會を得た、午後からは前日に引續いての三土講師の經濟論、各政黨の國家財政の裏面史が開けて頗る得る處が多く泌々と今度の講習の

募集

を切實に感じ宿へ歸つてからも樋口君と共に其事を喜び合つた

十七日朝